

鉄道WT報告を踏まえた関係機関の取組

	役割	主な取組状況
JR北海道	<ul style="list-style-type: none"> ① 地域に根ざした鉄道事業者としての信頼関係の構築 ② 道民、利用者の顧客満足度の最大化努力 ③ 道民や国民の理解を得られる自助努力 ④ 必要な情報の速やかな開示と地域への丁寧な説明 ⑤ 積極的な増収策など線区の見直し以外の経営改善 など 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 4者会議(道、市長会、町村会、JR)への参画(2/28) ○ 地域における検討・協議の場への参画 ○ 地域と協力した利用促進等の取組 <ul style="list-style-type: none"> ・ご当地入場券の発売 ・特急列車車内での特産品販売等 ○ 役員報酬削減の対象拡大(7月～)
国	<ul style="list-style-type: none"> ① JR北海道の持続可能な経営構造の確立に向けた抜本的な支援 ② 地域における協議等への参画 ③ JR北海道に対する指導(地域との丁寧な協議等) など 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 北海道運輸局に「連携推進本部」を設置(2/15) ○ 地域における検討・協議の場への参画 ○ 国土交通省北海道運輸局主催「地域公共交通シンポジウム」の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・札幌(6/7)、旭川(6/12)、釧路(6/16)
北海道	<ul style="list-style-type: none"> ① 全道的観点から将来を見据えた鉄道網及び交通ネットワークのあり方の提示 ② 市町村等との密接な連携による地域における検討・協議への積極的な関わり ③ JR北海道に対する抜本的支援に関する国への要請 ④ 鉄道網を持続的に維持していくための地域の取組に対する協力、支援 ⑤ 北海道ブランドを生かしたインバウンド対策の加速などによる広域的な利用促進策の展開 など 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 4者会議(道、市長会、町村会、JR)の開催(2/28) ○ 地域における検討・協議の開始に向けた働きかけ及び検討・協議の場への参画 ○ 地域公共交通検討会議において公共交通ネットワークのあり方について取りまとめ(3/28) <ul style="list-style-type: none"> ⇒今年度、道の交通政策に関する新たな指針を策定 ○ 市長会や町村会、経済団体等との意見交換(随時) ○ 国による抜本的支援の要請(3/16、6/1、7/20) ○ 鉄道WTフォローアップ会議の開催(7/31)
市町村	<ul style="list-style-type: none"> ① 地域における鉄道の役割と必要性についての議論 ② JR北海道と一体となった地域の状況や、線区特性に応じた鉄道網を持続的に維持していく方策の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・地域交通の確保に向けた検討 ・実効ある利用促進策 ・各種サービスや鉄道事業の質の向上に向けた協力 など 	<p><市長会・町村会></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 4者会議(道、市長会、町村会、JR)への参画(2/28) ○ 市長会、町村会と道による鉄道網のあり方に関する意見交換会(3/4、6/8、7/18) ○ 国による抜本的な支援の要請(市長会6/7、町村会6/8) <p><沿線市町村等></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 全ての線区において、検討・協議の場が設置

JR北海道の経営再生と持続的な鉄道網の維持に向けては、国による抜本的な支援とともに、地域の実情等を踏まえた実効性のある方策が一体的に講じられることが重要であり、道では、地域における検討・協議の場において、線区の実情や他府県の状況など、道が有する様々な情報を提供するとともに、有識者にも参加いただき、地域交通に関する客観的な現状分析や公共交通ネットワークのあり方について、更に議論を深めてまいります。

①宗谷線 [名寄～稚内]

(宗谷本線活性化推進協議会)

- ・4月 JRを交えた幹事会を設置
- ・5月 協議会で中間報告
- ・年度内目途に活性化方策等を取りまとめ予定

②留萌線 [深川～留萌]

(北空知JR留萌本線問題対策会議)

- ・1月 対策会議を設置 5月 幹事会を設置
- ・今後、利用促進策を検討

③札沼線 [医療大学～新十津川]

- ・4月・5月 空知管内及び石狩管内の4首長による意見交換会を開催
- ・今後も定期的な意見交換を開催

④室蘭線 [沼ノ端～岩見沢]

⑤日高線 [苫小牧～鶴川]

(南空知首長懇談会)

- ・4月 南空知の3首長による意見交換会開催
- ・今後、具体的な取組を検討

(東胆振首長懇談会)

- ・東胆振の5首長による意見交換会を開催
- ・5月 JRに要請
- ・今後、利用促進策等検討

⑥日高線 [鶴川～様似] (日高町村会)

- ・4月 JR日高線沿線地域の公共交通に関する調査・検討協議会設置。DMVの導入やバス運行について検討開始
- ・11月中旬目途に検討結果を取りまとめ予定

⑦石北線 [新旭川～網走]

(オホーツク圏活性化期成会・石北線部会)

- ・3月 部会を設置。4月には上川地方総合開発期成会との合同会議を開催し、作業部会設置
- ・5月 期成会で中間報告
- ・今後、現状分析・課題整理、利用促進策等検討

⑧釧網線 [東釧路～網走]

(オホーツク圏活性化期成会・釧網線部会)

- ・3月 部会を設置。有識者やJRとの意見交換実施
- ・5月 釧路期成会との意見交換会
- ・5月 期成会で中間報告
- ・今後、経費節減、利用促進、観光施策等検討 (釧路地方総合開発促進期成会)
- ・4月 特別委員会・部会を設置
- ・5月 オホーツク期成会との意見交換会
- ・今後、要請活動や利用促進策等検討

⑨富良野線 [富良野～旭川]

(富良野線連絡会議)

- ・5月 沿線の5首長で構成する連絡会議及びJRを交えた事務レベルの部会を設置
- ・今後、利用促進等検討

⑩花咲線 [釧路～根室]

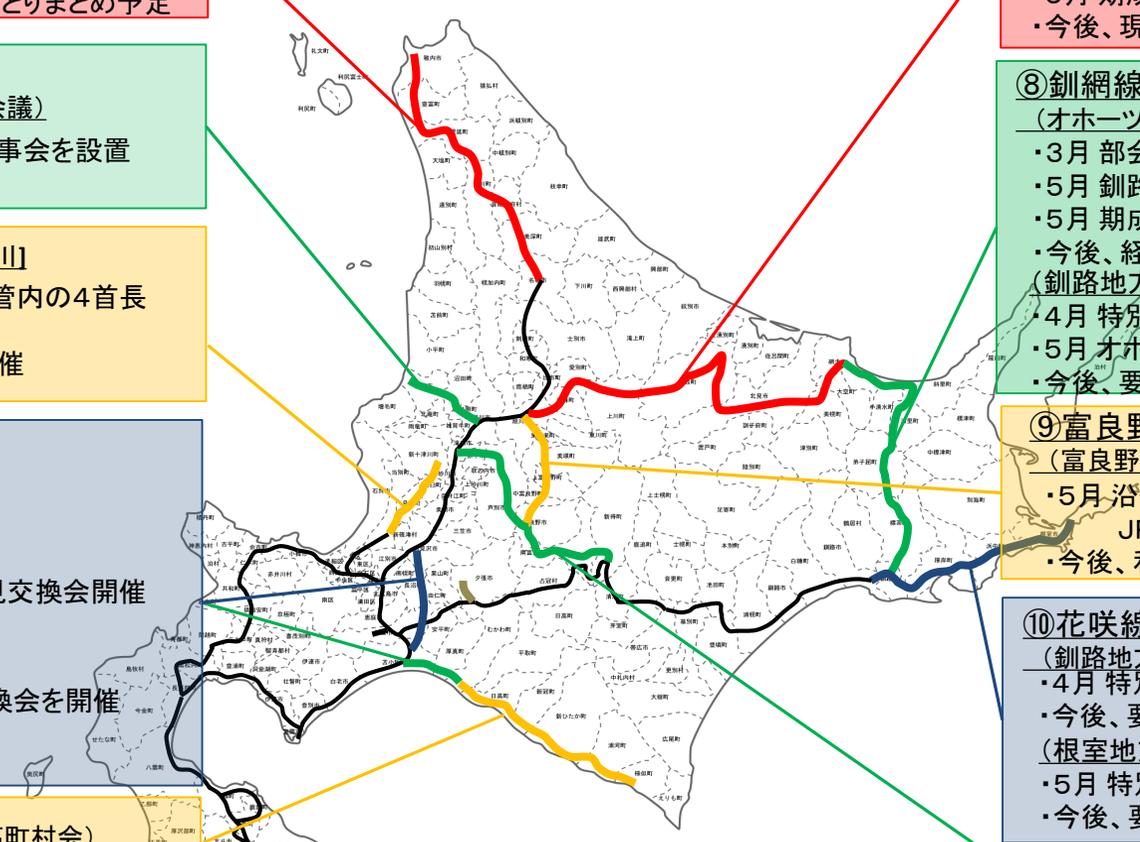
(釧路地方総合開発促進期成会)

- ・4月 特別委員会・部会を設置
- ・今後、要請活動や利用促進策等検討 (根室地方総合開発期成会)
- ・5月 特別委員会を設置
- ・今後、要請活動や利用促進策等検討

⑪根室線 [滝川～富良野～新得]

(根室本線対策協議会)

- ・5月 JRを交えた事務レベル検討会議を設置
- ・10月を目途に協議会への中間報告予定



※石勝線 [新夕張～夕張]は、昨年8月にバス転換に合意

地域での検討・協議の方向性

JRによる見直し対象線区	検討組織 (事務レベル)	JRからの 情報提供	今後の方向性	スケジュール
宗谷線 〔名寄～稚内〕	宗谷本線活性化推進協議会 (幹事会)	○	○5月の中間報告で、次のとおり決定。 ① 協議会として次の事項について議論を行う。 ダイヤの適正化、地域住民の利用実態の把握、広域連携、JR北海道との連携、駅舎の環境改善など ② 上下分離の考え方や収支フレーム等については国や道の動向を見ながら対応を検討する。	平成29年度中に一定の方向性を示す
石北線 〔新旭川～網走〕	オホーツク圏活性化期成会・上川地方 総合開発期成会合同 石北本線部 会 (作業部会)	○	○5月の中間報告で、次の5つについて議論を行うことを決定。 線区の位置づけ、関係者の役割、現状分析と課題整理、国に求める支援、地元自治体として行うJR支援策	
釧網線 〔東釧路～網走〕	オホーツク圏活性化期成会 釧網本線部会	○	○5月の中間報告で、次の「3つの要点」を決定。 ① 釧網本線は次の世代に残すべき社会資本である。 ② JR北海道との早期の協議を開始すべき。 ③ 今後予定される課題整理、協議事項等は次のとおり。 JRが示した経費削減、地域住民の利用促進策、観光施策、地域公共交通網形成計画の策定、国・道の支援策など	平成30年度末までに方策案を示す
釧網線 〔東釧路～網走〕 花咲線 〔釧路～根室〕	釧路地方総合開発促進期成会 JR花咲線・釧網線対策特別委員会	○	○意見交換を継続。要請活動や利用促進策等を検討。	
花咲線 〔釧路～根室〕	根室地方総合開発期成会 根室本線花咲線対策特別委員会	○	○意見交換を継続。事務レベルでも利用促進策を検討。	
富良野線 〔富良野～旭川〕	JR富良野線連絡会議 (利用促進検討部会)	○	○部会を設置し、利用促進策について検討。	年内に次年度の事業展開方針を取りまとめ
根室線 〔滝川～富良野〕 〔富良野～新得〕	根室本線対策協議会 (幹事会) (事務レベル検討会議)	○	○5月の事務レベル検討会議で、次の3点について検討を行うことで合意。 ① JR北海道のコスト圧縮に向けた経費削減策 ② 日常利用や企画列車等の運行による利用促進策 ③ マイレール、マイステーションに向けた住民の意識醸成	10月下旬に中間報告、次年度の事業検討
室蘭線 〔沼ノ端～岩見沢〕	南空知首長懇談会 東胆振首長懇談会	○ -	○利用促進や経費節減に資する方策を検討。 ○南空知1市2町との情報交換及び連携を図る。	
札沼線 〔医療大～新十津川〕	札沼線沿線4町長意見交換会	○	○意見交換を継続。バスツアーなどの利用促進策を展開。	
留萌線 〔深川～留萌〕	北空知JR留萌本線問題検討会議 (幹事会)	-	○意見交換を継続。利用促進策について検討。	
日高線 〔苫小牧～鶴川〕	東胆振首長懇談会	-	○日高管内7町と情報交換及び連携を図る。	
日高線 〔鶴川～様似〕	JR日高線(鶴川～様似間)沿線地域の公共交通に関する調査・検討協議会(幹事会)	○	○協議会で、DMV、BRT及びバスの導入可能性等に係る調査・検討を実施。	11月中に調査結果を取りまとめ12月中に公表

※検討組織(事務レベルの幹事会等を含む)へ出席し、
情報提供等を行ったものは「○」。